

南山小学校区まちづくり協議会設立準備会に係る打合せ 議事録

■実施日時 令和5年11月19日（日） 13時00分から14時50分

■場所 白井駅前センター2階 研修室1・2

■出席者

【準備会委員】菅野氏、沢田氏、桑原氏、大橋氏、藤嶋氏、樋山氏、倉林氏、村崎氏、保坂氏、中村氏、関氏、福岡氏、吉田氏、岡村氏、関口氏、吉川氏、菊地氏、北島氏、黒木（弘）氏、鶴岡氏、萬年氏、黒木（貴）

【まちづくり支援チーム】板橋リーダー、元田サブリーダー、田口サブリーダー、本郷チーム員、岩瀬チーム員

【事務局】内藤市民活動支援課長、石田係長、高橋 計30名 ※傍聴8名

■議題

1 開会

2 （二小、三小、大小）まちづくり協議会会長からの話

資料 まち協会長記入依頼シート、取り組み事業・内容

3 危機管理課危機管理監からの話

資料 「防災の視点」からのまちづくり協議会の必要性について

（その他資料）

南山小学校区まちづくり協議会設立準備会の活動とスケジュール（バージョン1）

前回議事録（案）

■結論・宿題事項

今回は講演なので宿題事項はない

■次の会議日程と議題

日時 令和5年12月17日（日）13:30～15:00

議題 アンケート結果について

■その他の報告事項・議論等

○（二小、三小、大小）まちづくり協議会会長からの話

講演者：

第二小学校みどりの里づくり協議会 小林会長

第三小学校まちづくり協議会 富沢会長

大山口小学校まちづくり協議会 成田会長

資料に沿って各会長から講演。主な質疑応答は以下の通り。

Q. 地域内の各自治会とまちづくり協議会で任期にずれがあるが、どのように調整しているのか？

（二小）副会長、副区長にあたる方を参加してもらう。区長経験者で積極的な人には残ってもらうようお願いしている。

（三小）自治会の長は入っていないので、連合の会合を利用して連絡をとっている。

（大小）街づくり協議会は4月～翌年3月が機関であるが、自治会は総会后となるので5月以降の入れ替わりとなっているのが懸念事項であり、これからの課題である。Q. 二小小林会長に質問

Q. 拠点はどこにおいているのか？

（二小）公民センターを利用している

（三小）富士センターの貸館を借りて活動している。地区社協の事務所があり、あえてそこにおいた。

（大小）地区社協のと同じところにおいた。

Q. まちづくり協議会でも拠点があつた方がいいのか。

それは必須である。ただし、事務員はいないので、電話で受ける等の連絡が難しい。

Q. 活動の費用で市からの支援金以外に不足であればどのようにねん出しているのか？

(二小) 予算だけでは活動はできない。夏祭りでは工業団地協議会や自治会の寄付金を元に実施した。

(三小) 予算は足りている。できるだけ予算の中でやっていくようにしている。
どうしても欲しいときは祭り模擬店を出したり寄付を集めることも考えている。

(大小) R4年度はほとんど使っていない。夏祭りは負担は特にほとんどない。

Q. 大小において夏祭りの負担がほとんどなかったとのことであったが、どのように行ったのか？

各自治会が複数店舗出した。テントは小学校から借りたり各自治会から出してもらった。
舞台は業者に頼むと高くなるので、ほとんど手作りとした。
かかったのは電気工事費と保険代ぐらいであり、まち協としては負担はなかった。

○危機管理課危機管理監からの話

講演者 白井市危機管理監 内田豪氏

資料に沿って内田氏から講演。主な質疑応答は以下の通り。

Q. 在宅避難がベースとのことだが、このときに中途半端に壊れた時はどのように判断するのか？

自分が危険だと感じたらそこにいない。
これぐらいで安全は自分で判断しない。
行政が安全の判断に行くので、そこまで待つ。
危ないなと自分で感じたら避難すること。

Q. 自治会が何か準備しておくのはあるか？

消防庁が活動ガイドラインを出しており、それを見れば書いてある。
救助セットのようなものを、地域の備蓄倉庫に置くべきだと考える。